

第8回品質保証検討会 議事録

1. 日時 平成16年3月16日(火) 13:30～16:30

2. 場所 日本電気協会 4階C, D会議室

3. 出席者(敬称略, 五十音順)

出席委員 : 唐澤主査(東京電力), 岩田(核燃料サイクル開発機構), 柿山(九州電力), 小嶋(日立製作所), 齋藤(三菱電機), 首藤(電源開発), 白崎(関西電力), 鈴木(中部電力), 須藤(日本原子力発電), 清野(原子力安全・保安院), 高橋(富士電機システムズ), 中野(原子力安全基盤機構), 南條(東北電力), 矢作(東芝), 結城(原子力安全・保安院), 吉岡(中国電力), 渡邊(東京電力)

代理委員 : 大石(東京電力 穴原代理), 大政(四国電力 佐藤代理), 嶋津(北海道電力 松村代理), 三浦(三菱重工業 今村代理), 宮口(石川島播磨重工業 三枝代理)

欠席委員 : 辰巳(北陸電力)

オブザーバ : 伊東(三菱原子燃料), 児玉(原子力安全・保安院), 七種(内閣府原子力安全委員会事務局)

事務局 : 池田, 上山, 国則(日本電気協会)

4. 配付資料

資料 No.8-1 第7回品質保証検討会 議事録(案)

資料 No.8-2 品質保証検討会委員名簿

資料 No.8-3 品質保証分科会 規格改廃要否の検討及び平成15年度活動実績, 平成16年度活動計画(案)

資料 No.8-4 これまでの経緯と新たな JEAG4121 の構成に関する提案

資料 No.8-4-1 JEAG4121 構成変更案

資料 No.8-4-2 JEAG4121 に対する修正提案

資料 No.8-5 「JEAC4111-2003 原子力発電所における安全のための品質保証規程」講習会でのアンケートへの回答(案)

資料 No.8-6 「JEAG4121 原子力発電所における安全のための品質保証指針(仮称)制定案」公衆審査意見対応(公衆審査期間 H15/10/30～H15/12/29)

5. 議事

(1) 検討会委員の自己紹介と会議定足数の確認

出席委員が自己紹介の後, 出席委員数が, 議案決議の条件として委員の 3 分の 2 以上

の出席が必要という、定足を満たしていることが確認された。

(2) 第7回品質保証検討会 議事録(案)について

資料 No.8-1 議事録(案)については、1月26日に電子メールで委員に配信後一部修正された内容が紹介され、現在の内容で正式な議事録とすることが全員の賛成で承認された。

(3) 品質保証検討会新退任委員について

資料 No.8-2 に基づき、品質保証検討会の退任委員、新委員候補が紹介され、本内容で分科会に提案することが全員の賛成で承認された。

(4) 品質保証分科会規格改廃要否の検討及び平成15年度活動実績、平成16年度活動計画(案)について

資料 No.8-3 に基づき案が紹介され、実績、計画欄の項目の順番を、記載している規格の順番に合わせて修正した上で、検討会の提案として分科会に諮ることに対して、決議の結果全員の賛成で承認された。なお追而、調達管理など現記載以外の指針類についても制定が必要と判断するものがある場合は、検討会に提案することを確認した。

(5) JEAG4121 原子力発電所における安全のための品質保証指針(運転段階)制定案の追加修正箇所について

渡邊品質保証作業会主査より、資料 No.8-4~8-4-2 に基づき JEAG4121 の追加修正の内容が紹介され、資料 No.8-4 に示す提案を分科会に諮ることに対して、決議の結果全員の賛成で承認された。

資料に関する主な議論の内容は以下のとおり。[(Q) 質問, (A) 回答, (C) コメント]

(C) JEAC4111 の解説として有効であり、JEAG4121 はまず現内容で発行した上で、追而今回の修正提案に基づく改定を行うのがよい。

(C) JEAG4121 の記載だけを守れば、JEAC4111 の要求事項を満たせるという誤解を与えてはならない。逐条の解説、例示よりも、JEAC4111 の考え方を明確にし、自ら JEAC4111 を展開することができるよう、今回の修正提案を施した上で発行する方がよい。

(C) 元々は品質マニュアルを作成するための JEAC4111 の逐条解説を考えていたが、品質マニュアルの作成を終えている現段階では、浸透のための教育的見地から構成変更案に示す第1部、第2部を追加する方がよい。

(C) 資料 No.8-4-1 1.1 位置付けにある、法令要求と JEAC4111-2003 の要求の比較表に

ついて、その内容の妥当性を再度検討すべき。

- (C) 本内容は、原子力安全・保安院の技術評価書をベースにまとめているものである。
- (C) 出典がある場合は明示すべきである。
- (C) 比較表の理解のためには、技術評価書に合わせて、実用炉則、JEAC4111 両者の当該の記載事項を追加した方がよい

(Q) JEAG4121 は JEAC4111 と同様に、原子力発電所に加えて、核燃料加工施設、再処理施設に対しても適用されるのか？

(A) JEAG4121 の適用施設は、原子力発電所に限定している。

(Q) JEAC4111 が適用される核燃料加工施設、再処理施設におけるのトップマネジメントは、各事業者が決定すればよいのか？

(A) 法令要求どおり、原子力発電所と同様に、事業者（法人にあってはその代表者）に限定される。

(6) JEAC4111 講習会でのアンケートへの回答について

渡邊品質保証作業会主査より、資料 No.8-5 に基づき回答案が紹介された。議論の結果、次回の品質保証分科会では本資料の上程はせず、回答案は JEAG4121 の修正と共に検討作業中で、今後 JEAG4121 に含めるべき内容、Q&A 集に相応しい運用に関する内容などに分類しまとめる方針であることを紹介するに留めることに対して、決議の結果全員の賛成で承認された。

資料に関する主な議論の内容は以下のとおり。[(Q) 質問, (A) 回答, (C) コメント]

(Q) 講習会当日の口頭での質疑応答は、この資料に含めているか？

(A) 口頭での質疑応答は、記録としてまとめているが、この資料の中には含めていない。

(C) 事業所外運搬は、以下の観点から JEAC 要求による QMS には入らないと考える。

JEAC4111 の「2.適用範囲の(1)」によれば、JEAC は「原子力発電所において実施する保安活動」に適用されるものであり、これに従えば 3.1 の原子力安全の定義も「(原子力発電所の)適切な運転状態を確保すること、(原子力発電所の)事故の発生を防止すること、あるいは(原子力発電所の)事故の影響を緩和することにより、発電所員と公衆と自然環境を放射線災害から守ること」と解釈され、所外運搬は適用範囲外と読むのが自然である。

実用炉則第 7 条の 3 で品質保証について規定されているが、品質保証計画を定めこれに基づき品質保証活動を行うのは、炉規制法第 35 条第 1 項の保安の

ために必要な措置を講じるためであり、この 35 条第 1 項の適用範囲は、1. 原子炉施設の保全、2. 原子炉の運転、3. 核燃料物質等の工場または事業所における運搬、貯蔵および廃棄であり、事業所外の運搬は含まれていない。

(C) 事業所外運搬は、7.4 調達の中で管理すべき事項である。

(C) 講習会テキストの内容は、基本的に委員会で公衆審査に諮る決議を得た JEAG4121 の内容を元になっている。

(C) 回答案を分類した上で、JEAC4111 の解釈に係わる内容については審議の上 JEAG4121 に含めることを検討し、運用に関する内容については審議の上 Q&A 集に含めることを検討すべき。

(7) JEAG4121 原子力発電所における安全のための品質保証指針（運転段階）制定案の公衆審査意見対応について

渡邊品質保証作業会主査より、資料 No.8-6 に基づき回答案が紹介され、これらの内容で公衆審査意見対応案として分科会に諮ることに対して、決議の結果 1 名を除く委員の賛成で承認された。

資料に関する主な議論の内容は以下のとおり。[(Q) 質問, (A) 回答, (C) コメント]

(Q) IAEA の監視カメラは、本来軍事転用を監視する目的で設置されており、原子力発電所の安全性に直接影響するものではなく、JEAC4111 のベースとなる実用炉則の直接的な要求ではないため、例示から削除すべきではないか？

(A) 前回の原子力規格委員会で、理由・根拠の表現を見直そうコメントされ修正したものだが、「削除しない」という回答そのものには反対意見はなかった。

(A) JEAG4121 には、JEAC4111 の直接的な要求事項ではないが、事業者が原子力発電所を運営するにあたり必要な活動も一部含めており、IAEA の監視カメラはその位置付けと考えるべきである。

(C) 法令遵守は事業者として当然の事であるが、JEAC 要求に基づく品質保証活動に係るのは、原子力安全に関する法令とするのが自然であり、全ての法令を呼び込むのは不自然と考える。原子力安全に関する法令について、明確にしていくことも必要である。

(8) その他

・講習会で使用したパワーポイント資料を、社内での講習にあたり再利用したいとの要望があり、同資料が一人歩きしたり、正しい説明とセットで講習を行わないと、間違った理解を生む懸念があるとの意見も踏まえて、検討会委員が管理して内容に変更を加えず

正確な講習を行う条件で、再利用することとした。

- ・ 民間研修会社が JEAC4111 の講習会を計画しているとの情報があり、詳細を調査することとした。

以 上